

令和2年度 運輸安全マネジメント 輸送の安全に関する投資計画

日本交通横浜株式会社

| | 内容 | 前期 (令和1年度までに実施) | 今期 (令和2年度計画) | 今期投資予定額 (万円) | 摘要 |
|---------------------|--------------------|------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| (安全・環境に関する投資) | | | | | |
| 1 | トヨタ新型タクシー車両(JT)の導入 | 衝突防止装置等の装備車両、代替時に導入 | 平成29年度より実施 | 継続中 | 1,000 リース料年額 |
| 2 | エアバッグ・ABS付車両の導入 | タクシー車両の代替時に導入 | 平成28年度以降順次実施 | 継続中 | 上記に含む リース料年額 |
| 3 | スタッドレスタイヤの装着 | 冬季装着 | 平成28年度より導入継続 | 継続中 | 540 タイヤ費用 |
| 4 | オールシーズンタイヤの装着 | タクシー車両全車装着 | | 令和2年度より実施 | 上記に含む タイヤ費用 |
| 5 | GPS無線システムの活用 | 安全に関する情報配信 | 平成28年度以降使用継続 | 継続中 | 200 年間設備費 |
| 6 | 衝突防止装置の装着 | タクシー車両の代替時に導入 | 平成29年度より順次導入 | 継続中 | 1.2に含む リース料年額 |
| 7 | 一般モニターによる乗車チェック | 一般モニターがタクシー乗車しての安全チェック | 平成26年度より実施継続 | 継続中 | 10 日常活動経費として計上 |
| (運行管理体制の整備) | | | | | |
| 8 | アルコールチェッカーの活用 | 全営業所導入して使用 | 平成28年度以降使用継続 | 継続中 | 10 保守料年額 |
| 9 | 免許証確認装置の運用 | 全営業所導入して使用 | 平成28年度より導入継続 | 継続中 | 上記に含む 保守料年額 |
| 10 | 業務システムの活用 | 業務基幹システムの構築による情報共有化 | 平成28年度以降使用継続 | 継続中 | 1,242 システム利用料年額 |
| 11 | 薬物検査の実施 | 違法薬物の使用有無のチェック | 平成29年度より実施 | 継続中 | 240 薬物検査費用 |
| (研修・啓蒙活動などの取り組み) | | | | | |
| 12 | NASVAネットの活用 | インターネットによる適性診断の活用 | 平成29年度以降使用継続 | 継続中 | 20 受診費用 |
| 13 | 保持キロ向上 | 燃費節減による安全性向上 | 平成29年度以降継続実施 | 継続中 | 5 日常活動経費として計上 |
| 14 | ドライブレコーダーの映像活用 | 安全に関する啓蒙活動実施 | 平成27年1月より実施 | 継続中 | 10 日常活動経費として計上 |
| 15 | クールビズ・ウォームビズ実施 | 環境負荷の軽減 | 平成26年度より実施 | 継続中 | 5 日常活動経費として計上 |
| 16 | 健康管理プロジェクトの推進 | 従業員の心身健康の維持増進活動を支援 | 平成26年度より実施 | 継続中 | 3 血圧計購入費 |
| 令和2年度 投資予定額 合計 (万円) | | | | 3,285 | |